



# 学校だより

令和 8年 1月 29日  
羽曳野市立恵我之荘小学校  
校長 坂井 宏志



## 厳しい寒さを乗り越えて

一年で最も寒さが厳しい時期を迎えました。朝晩の冷え込みが一段と厳しくなり、登校する子どもたちの吐く息も白く見える季節です。そんな中でも、元気にあいさつを交わしながら登校する姿に、たくましさや成長を感じます。皆さん、元気にあいさつを続けようね！

## 節分に込められた願い



2月3日は節分です。昔から「鬼は外、福は内」と豆をまき、一年の無病息災を願う行事として親しまれてきました。節分の「鬼」は、寒さや病気、心の中の弱さなど、さまざまな「悪いもの」を象徴しています。豆まきは、それらを追い払い、新しい春を迎える準備をする大切な行事です。

子どもたちにも、自分の中にどんな「鬼」がいるのかを考え、自分を見つめ直す良い機会になればと思っています。たとえば、「すぐにあきらめてしまう鬼」「友だちにきつい言葉を言ってしまう鬼」など、子どもたちが自分の弱さを認め、よりよい自分に向かって一歩踏み出す機会としてほしいと思います。



## 「RUN RUN タイム(校内駆け足訓練)」頑張っています

また、本校では寒い時期の体力づくりの一環として、「らんらんタイム(校内駆け足訓練)」に取り組んでいます。冷たい空気の中、子どもたちはそれぞれのペースを大切にしながら、最後まであきらめずに走り続けています。友だちの頑張りに声をかけ合う姿や、走り終えた後の達成感に満ちた表情からは、体力だけでなく、粘り強さや仲間を思いやる心も育っていることを感じます。



## 健康管理に努めましょう！

この時期は、寒さや乾燥から体調を崩しやすい季節でもあります。十分な睡眠、バランスのとれた食事、そして手洗い・うがいなど、基本的な生活習慣を大切にしながら、厳しい寒さを元気に乗り切っていきたいものです。学校でも引き続き、健康管理に努めてまいります。ご協力よろしくお願いいたします。



## 「学校生活アンケート」にご協力ありがとうございます

最後になりますが、31日まで実施しております「学校生活アンケート」につきまして、多くの保護者の皆様にご協力をいただき、誠にありがとうございます。お寄せいただいた貴重なご意見を真摯に受け止め、今後の学校運営や教育活動の改善に生かしてまいります。アンケートの集約結果につきましては、3月にあらためてお伝えする予定です。今後とも、本校の教育活動へのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。